

東海第二発電所 設計及び工事計画
(防潮堤（鋼製防護壁）の審査スケジュール)

2025年6月3日

日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 防潮堤構造変更に係る設工認の審査の流れ

審査会合（第1309回）

STEP 1

●構造変更案の概要

- 構造変更案の概要（追加基礎・地盤改良の追加）
- 今後の説明の流れ

STEP 2

●基本方針の設定※1

【耐震・耐津波評価】の基本方針

- 要求性能と設計評価方針
- 検討モデル（鋼管杭, 地盤改良, 頂版鉄筋コンクリート, 地盤バネ, 群杭の扱い等）
- 評価フロー, 評価項目
- STEP3で示す耐震評価に係る構造成立性の評価方法

【影響評価】の基本方針

- 地中連続壁の残置影響に係る評価ロジック, 評価条件, 評価方針及び保守性の整理
- 追加基礎・地盤改良による周辺施設への影響に係る評価項目, 評価方法, 周辺施設の詳細情報

【施工性・検査】の基本方針

- 追加基礎・地盤改良の施工方法と設計への反映事項の整理
- 品質確保のための検査項目（品質管理目標）
- 地盤改良（薬液注入）の性能目標, 物性値

●構造成立性の見通し

【耐津波評価】の結果※2

- 代表的な応力(断面力最大ケース)による各部の照査

審査会合（第1329回）

STEP 3

●構造成立性

【耐震・耐津波評価】の結果

- 代表的な応力（断面力最大ケース）による各部の照査

【影響評価】の結果

- 代表的な応力（断面力最大ケース）による地中連続壁の残置影響評価

STEP 4

●詳細検討結果(補足事項含)

【耐震・耐津波評価】の結果

- 全解析ケースによる各部の照査

【影響評価】の結果

- 地中連続壁部の残置影響評価
- 追加基礎・地盤改良による周辺施設への影響評価

【施工性・検査】の確認結果

- 地盤改良物性値（ばらつき, 液状化強度）に係る試験確認

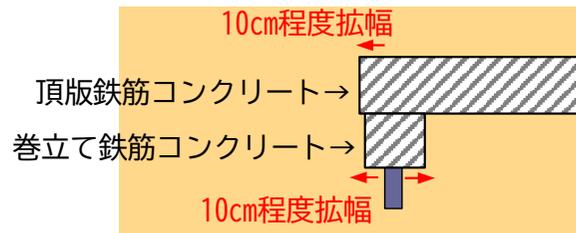
※1 STEP2で設定した基本方針に基づき構造成立性の確認（STEP2,3）, 詳細検討（STEP4）を実施する。

※2 構造変更する基礎に対して, 最も厳しい荷重条件である耐津波時（重畳時）を代表ケースとして見通しを確認する。

STEP 3に係る審査スケジュール

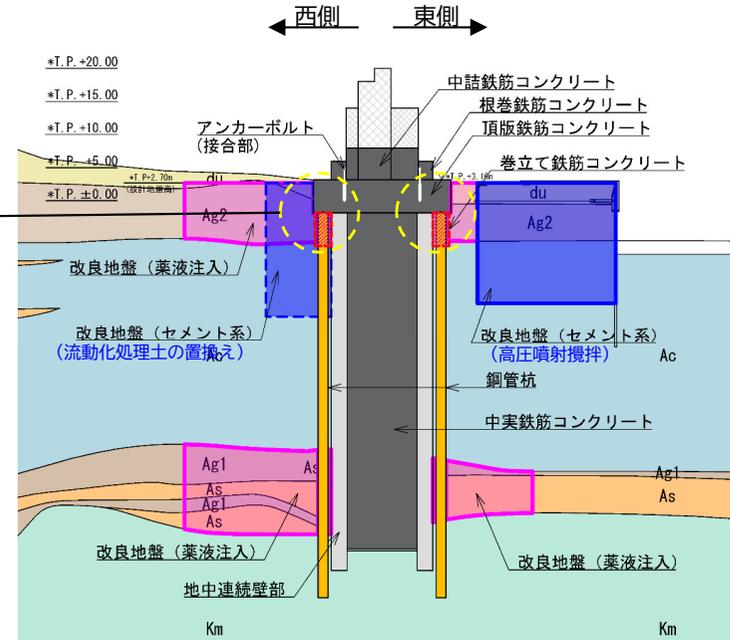
	4月	5月	6月	7月	8月
主要スケジュール	▼4/22ヒアリング ↑	▼ヒアリング (当初想定)		▼ヒアリング (見直し後) ↑↑↑	
構造成立性評価 ・最厳ケース選定確認 ・耐震評価 ・耐津波評価				}	
残置影響評価 ・影響評価ロジック確認 ・耐震評価 ・耐津波評価				}	
その他 ・地盤改良体(セメント系)物性の妥当性(試験結果含)				}	

【参考】解析モデルの変更のイメージ図



○解析モデルの変更

巻立て鉄筋コンクリート及び頂版鉄筋コンクリートの断面積を拡幅させることで曲げ圧縮応力及び配筋空間の確保（施工性）に対して対応を図った（南北両基礎）。



北基礎